

がんゲノム診療について ～患者さんをご紹介いただく医療関係者の方へ～

当院は京都大学医学部附属病院と連携してがんゲノム医療を行う「がんゲノム医療連携病院」として、保険適用となったがん遺伝子パネル検査を実施しております。

現在、保険適用として「OncoGuide™ NCCオンコパネルシステム」
「FoundationOne®CDx がんゲノムプロファイリング検査」の2種類を実施しております。

当該検査を希望される患者さんがいらっしゃいましたら、以下をご確認いただいた上でご紹介くださいますよう、お願い申し上げます。

なお、ご紹介に際しましては、まずは、当院の患者支援センターを通して『腫瘍内科がんゲノム外来』をご予約ください。詳細な受診手続きにつきましては、予約依頼の際にお伝えいたします。

1. 対象となる患者さん：下記（1）（2）を満たす方が対象となります。

- （1）患者さんが検査を受け、その結果説明を受けた後（検査開始から概ね3か月後）に、化学療法実施可能な全身状態であると予測されること
- （2）治癒切除不能または再発の病変を有する下記いずれかの固形がん患者
 - （ア）確立された標準的な治療法（標準治療）がない、標準治療が終了している、もしくは終了が見込まれる
 - （イ）原発不明がん
 - （ウ）希少がん

2. 患者さんにお伝えいただきたいこと

- （1）これまでの実績から、検査結果に基づいて新たな治療を受けた患者さんは約10%であること
- （2）当該検査について患者さんは自己負担割合に応じて、検査費用をご負担いただくこと。新たな生検や診察料等は別途の負担となること
- （3）検査の結果、遺伝子に異常が見つからない場合や、異常が見つかって治療に使用できる薬がない場合でも上記の検査費用をご負担いただくこと

3. お問い合わせ先

その他、がんゲノム診療（がん遺伝子パネル検査）についてのご質問は、当院がん相談支援センターまでお問い合わせください

滋賀医科大学医学部附属病院 がん相談支援センター
電話：077-548-2859（直通） 平日9時～17時

